

ステークホルダーエンゲージメント

イオンモールは、すべてのステークホルダーに対して、経済価値、社会価値、環境価値を創出するというESG視点に基づく経営に徹底して取り組みます。

ステークホルダー	ステークホルダーとの関係性	ステークホルダーへの提供価値		ステークホルダーの関心事項	取り組み事項
お客さま	「お客さま第一」の基本理念のもと、お客さまに徹底して寄り添い、生涯わすれえない思い出となる最良の体験を共有します。	●日々の豊かさ・楽しさ・安全・安心の提供		●安全・安心で快適なモール ●新たな体験や感動 ●人が集うコミュニティの場	●新型コロナウイルス感染防止対策としての体制・換気強化の徹底 ●デジタルを活用したサービスの提供 (スマートモール、イオンモールアプリ、ライブショッピング) ●CX創造に向けたモール取り組み強化 (開放的な空間設計、ローカライズ企画、新業態開発)
地域社会	地域に密着するモール運営をめざし、地域社会にとって活力ある社会づくりに貢献しています。	●脱炭素社会の実現 ●地方創生や公共的機能の拡充による地域社会貢献 ●地域の教育機関との連携による教育支援		●各自治体の課題解決に貢献 ●安全・安心を感じることのできるモール ●災害発生時における防災機能 ●持続可能な社会に向けた循環型経済圏の構築	●脱炭素の取り組み促進 (再生可能エネルギー100%店舗の推進、地産地消の再生可能エネルギーの創出、脱プラスチックの取り組み推進) ●サーキュラーエコノミーの推進 ●WELL Health-Safety Rating (WELL健康安全性評価) のグローバル評価の取得 ●ワクチン接種会場の提供 ●防災協定締結 ●伝統・文化イベントの開催 ●地域の教育機関との産学連携協定の締結
取引先・パートナー企業	円滑なコミュニケーションを通じてパートナーシップを構築し、共創を通じてコンプライアンス、人権、環境へ配慮した取り組みを進めています。	●公正な取引活動を通じたパートナーシップの強化 ●共創による新たなアイデアや事業機会の創出		●公正な取引の実現に向けたコミュニケーション ●コラボレーションによるシナジーの創出	●取引先との連携によるモールオペレーションの維持・向上 ●取引先とのコミュニケーションを通じた営業支援活動の実施 ●持続可能な取引のためのガイドラインの策定
従業員	人材こそが持続的に成長していくための最大の経営資本という考えのもと、多様な人材が健康で能力を発揮し続けられる企業をめざし、人的資本への投資を推進しています。	●適正な人員配置の実現 ●ダイバーシティ、働き方改革推進 ●次代を担う人材の育成 ●健康経営の推進		●ライフステージに応じた働き方 ●働きがいと生産性向上の両立 ●公正な人事評価 ●適正な報酬	●事業環境変化に対応する多様な人材の採用 ●モール運営面における業務改善 ●業務効率化に向けた組織体制の変更 ●従業員の成長やライフスタイルに合わせた働き方をサポート
株主・投資家	株主・投資家は当社の持続的な成長を資金面から支えていただいております。適切な情報開示、積極的な対話を通じて、株主・投資家への適正なリターンに努めてまいります。	●安定的な株主還元 ●健全な財務体質の確保 ●議決権行使の尊重 ●公平かつタイムリーな情報開示		●十分かつ迅速な情報開示 ●適正な株価、株主還元 ●中長期的な企業価値向上 ●コーポレート・ガバナンスの強化・充実	●情報発信力の充実(統合報告書、ESGデータブックの開示) ●対話の実施 IRミーティング 年間約250件(ESGミーティング含む) SRミーティング 2021年度より実施 ●英文情報開示(決算資料、招集通知、統合報告書) ●議決権行使結果の掲載 ●議決権電子行使プラットフォーム(ICJなど)の採用 ●サステナビリティファイナンスによる資金調達
NPO・NGO	コミュニケーションを通じ、当社のESG経営の方向性に合致した非営利団体への支援を強化し、社会課題の解決に向けて意見交換を行っています。	●非営利事業活動に関わるPR環境の提供 ●非営利事業活動への協力		●各団体のめざす課題解決 ●モールを通じた活動の周知	●イオンモールの店頭募金からユニセフへの寄付活動 ●ユニセフ、国連UNHCRの会員募集ブース設置 ●日本赤十字社の献血活動